

2016年5月26日
株式会社パートナーエージェント
(証券コード:東証マザーズ6181)

Vol.54 QOM総研「結婚適齢期で未婚の子どもを持つ親の意識調査vol2」

「結婚してほしい」のに、子供としっかり結婚について話したことがない親が9割も！

～「早く結婚して」「婚活したら」と言ったことがある親は3割未満だった～

成婚率にこだわる婚活支援サービスを展開する株式会社パートナーエージェント(証券コード:東証マザーズ6181、本社:東京都品川区、代表取締役社長:佐藤茂、<http://www.p-a.jp/>、以下パートナーエージェント)は、「結婚適齢期で未婚の子供を持つ親の意識」に関するアンケート調査を実施いたしました。前回の発表に引き続き、第2弾となる調査レポートを公開します。

<調査背景>

前回、未婚の子供を持つ親を対象に、子供に対してどれくらい結婚を望むのか、いつごろ結婚してほしいのか、結婚してほしい理由などを調べた調査レポートを発表しました。

続いて今回は、結婚や婚活をめぐる親子の実情について調査しました。「結婚してほしい」と考えている親は、実際にはどれくらい結婚や婚活について子供と話し合っているのでしょうか。

<調査結果サマリ>

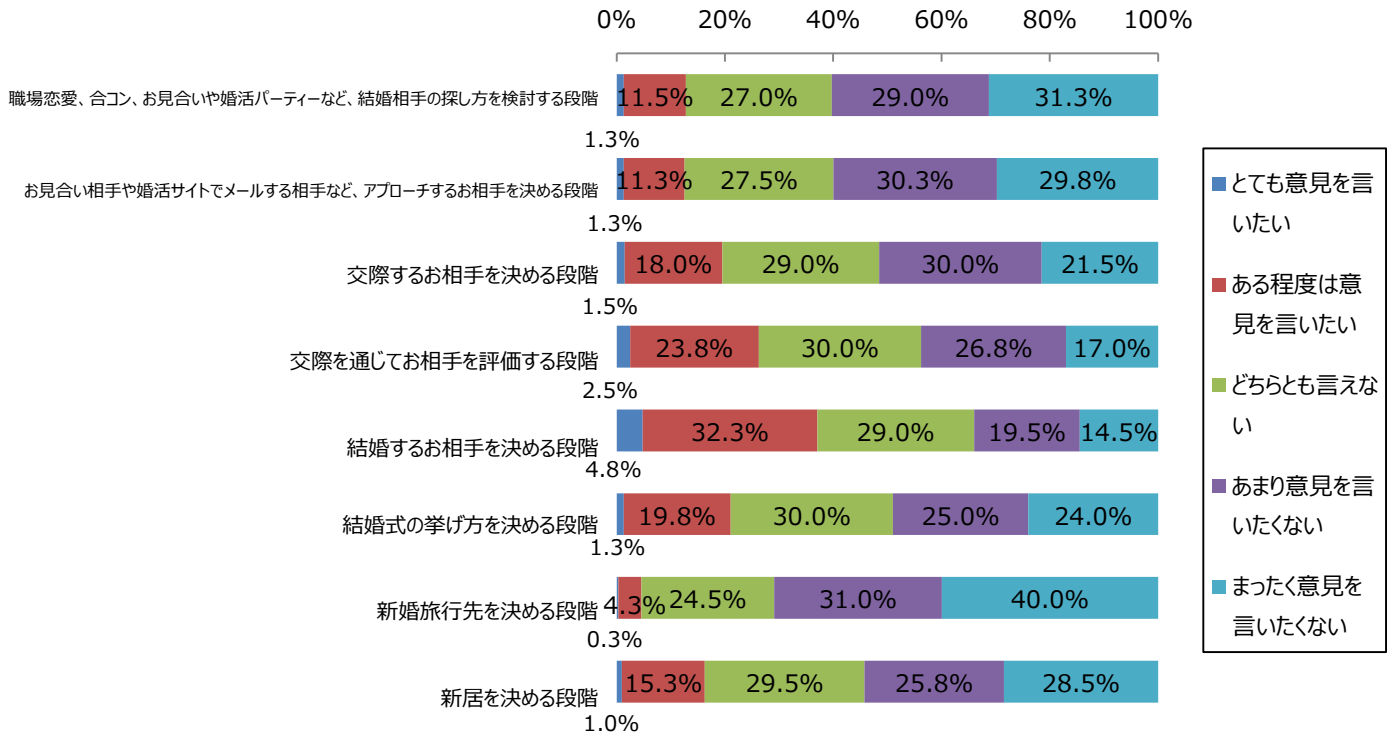
- ・子供が誰と結婚するか、4割弱の親が「意見を言いたい」
- ・「結婚してほしい」のに、子供と結婚について月に1度も話さない親が9割近く
- ・結婚や婚活について、しっかり相談したことがある親もわずか1割
- ・実際に言ったことがあるセリフ、「早く結婚して」(29.3%)、「婚活したら？」(24.3%)

■子供が誰と結婚するか、4割弱の親が「意見を言いたい」

Q. あなたのお子さんが婚活する場合、結婚相手を選んで結婚するまで、あなたはどの段階で意見を言いたいですか。(n=400)※ 必須回答

前回の調査で、子供を持つ親の59.2%が子供に「結婚してほしい」と考えていることが分かりました。そんな子供に「結婚してほしい」親は、実際に子供が結婚しようとなると、どんなタイミングで口出したいと思っているのでしょうか。

どのタイミングで口出したいのか、調べてみた結果が次のグラフです。



「結婚するお相手を決める段階」で「意見を言いたい」親は37.1%（「とても意見を言いたい」「ある程度は意見を言いたい」の合算値）。次いで「交際を通じてお相手を評価する段階」では26.3%、「交際するお相手を決める段階」では19.5%という数値が出ました。

また、「結婚式の挙げ方を決める段階」（21.1%）、「新居を決める段階」（16.3%）といった後々まで影響するような事柄に関しては、「意見を言いたい」と考える傾向があるようです。

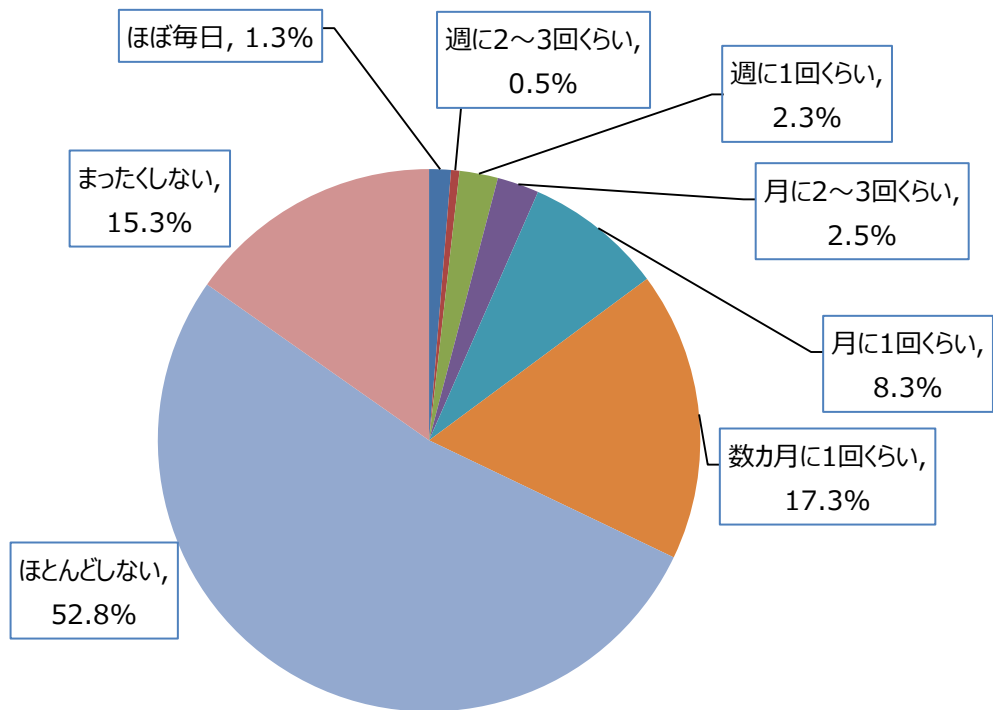
■「結婚してほしい」のに、子供と結婚について月に1度も話さない親が9割近く

Q. あなたは未婚のお子さんと、そのお子さんの結婚に関する話題について、どれくらいの頻度で話をする機会がありますか。(n=400)※ 必須回答

子供に「結婚してほしい」親は、親子でどれくらい頻繁に結婚や婚活について話をしているのか調べてみました。

親子で結婚について話す頻度は「ほぼ毎日」(1.3%)、「週に2~3回くらい」(0.5%)、「週に1回くらい」(2.3%)と週に1回以上話をする親子はわずか4.1%でした。

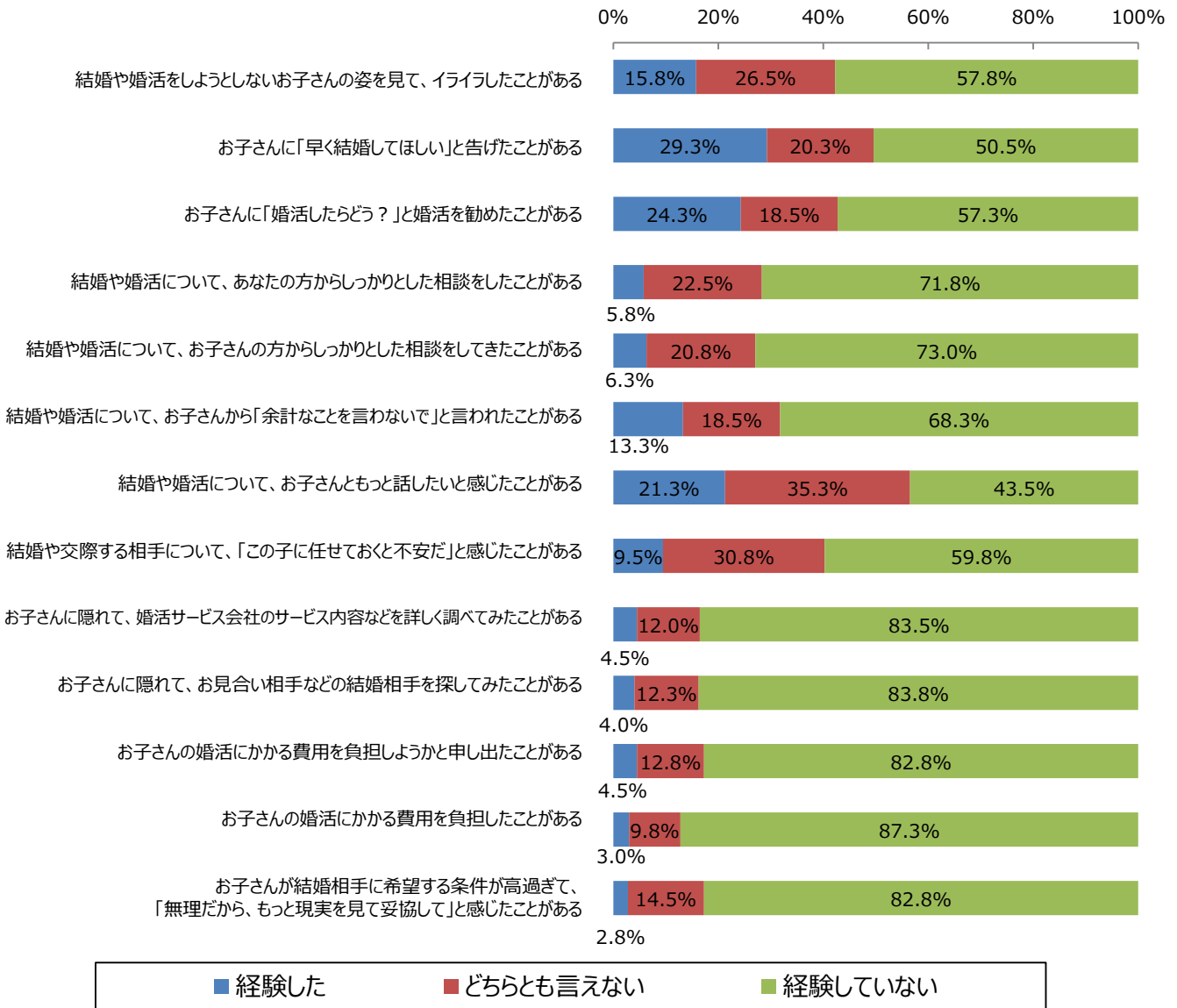
反対に「数カ月に1回くらい」(17.3%)、「ほとんどしない」(52.8%)、「まったくしない」(15.3%)と、「結婚してほしい」のに結婚について子供と月に1度も話をしない親は9割近くにも達しました。



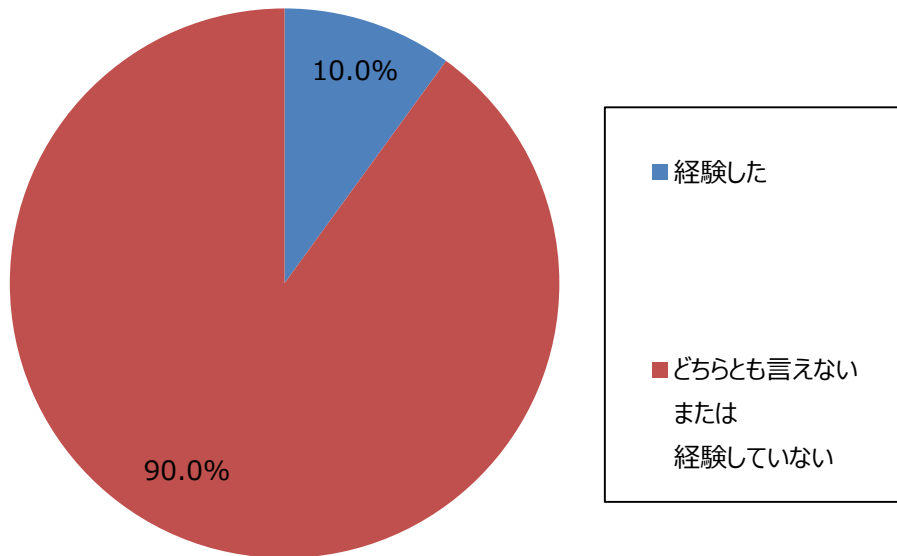
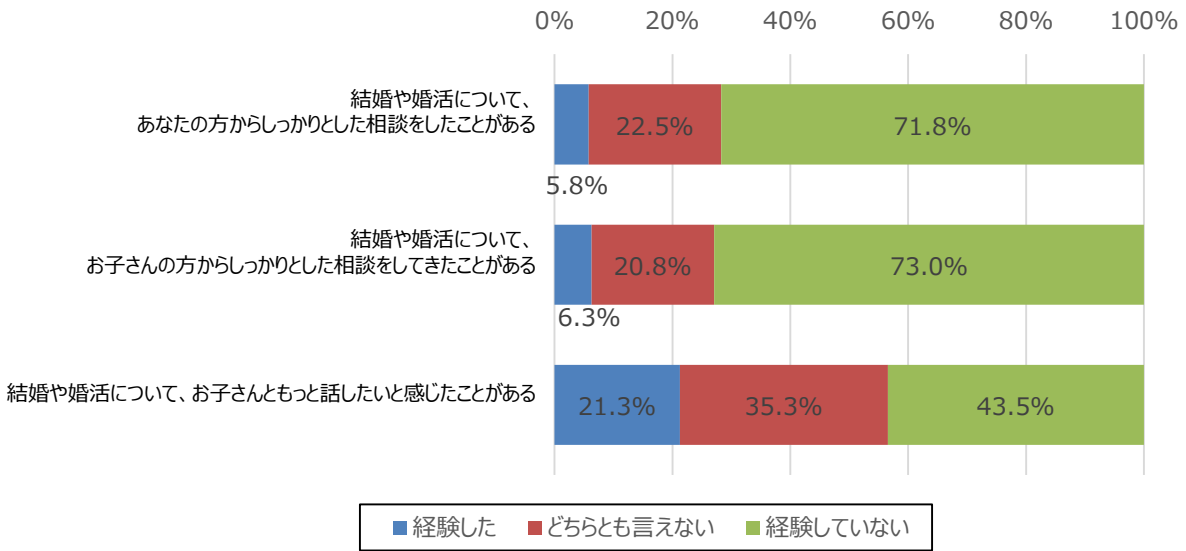
■結婚や婚活について、しっかり相談したことがある親もわずか1割

Q. お子さんの結婚に関連して、あなたご自身が経験したことを教えてください。(n=400)※ 必須回答

続いて、結婚適齢期を迎えた子供と持つ親の婚活をめぐる実情について、さまざまな角度から質問を投げ掛けてみました。



先の設問で調査した結婚や婚活について話し合った経験について、あらためて質問してみたところ、結婚や婚活について「あなたの方からしっかりとした相談をしたことがある」(5.8%)、「お子さんの方からしっかりとした相談をしてきたことがある」(6.3%)でした。どちらの質問でも「経験した」以外を選択した親は90.0%に達しました。

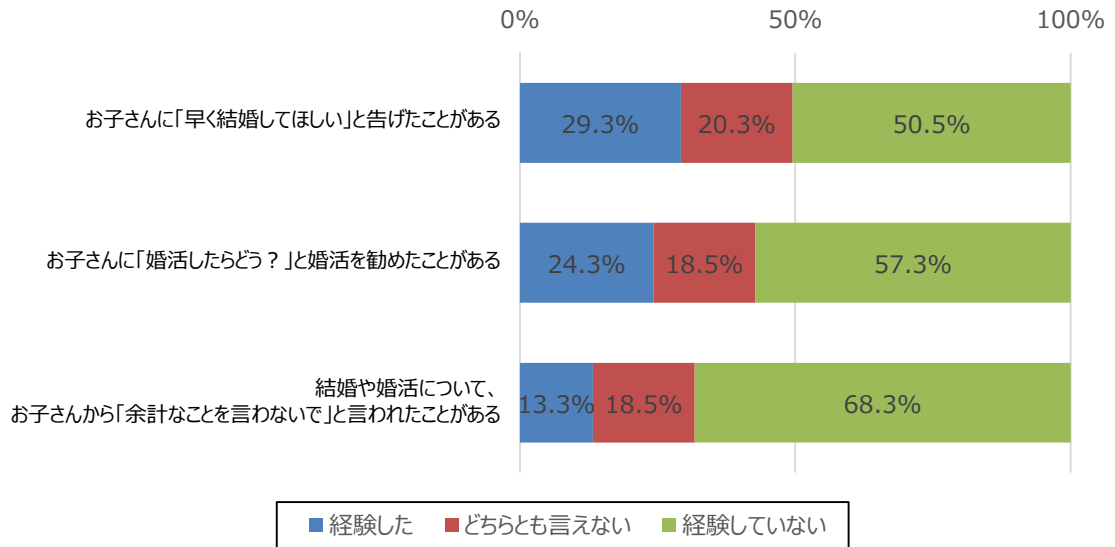


その一方で21.3%の親が「経験した」ことがあると答えたのが、子供と結婚や婚活について「もっと話したいと感じたことがある」という経験でした。

■実際に言ったことがあるセリフ、「早く結婚して」(29.3%)、「婚活したら？」(24.3%)

「親から『早く結婚して』と言われた.....」と悩む未婚男女がいるというイメージを持つ人は多いと思いますが、実際に「早く結婚してほしい」「婚活したらどう？」などと、直接子供に伝えたことがある親はどれくらいいるのでしょうか。

「お子さんに『早く結婚してほしい』と告げたことがある」親は29.3%、「お子さんに『婚活したらどう？』と婚活を勧めたことがある」親は24.3%となりました。しっかりとした話し合いの場を持ったことはなくとも、「結婚」という言葉を口にはしているようです。



一方、子供から『余計なことを言わないで』と言われたことがある」親は13.3%にとどまりました。

～パートナーエージェントからのメッセージ～

弊社のコンシェルジュも、各地で親御様セミナーを開催させていただいた際には、「結婚や婚活の話題だけに限らず、日頃からお子様とのコミュニケーションを取り、親子で何でも話せる環境をつくっている状況が大切です」とお伝えしております。

また、お子様の中には「自分に自信が持てない……」と自己承認できず、悩んでいる方もいます。親御様の方から、お子様の長所を言葉で伝えていくことも、お子様の意識を変えるために必要なことです。意識が変わることで、素敵なお縁につながることもありますから、お子様との日頃からのコミュニケーションをもっと大切にしてください。

調査方法: インターネット調査

調査対象: 1度も結婚したことがない未婚の子供を持ち、子供には「絶対に結婚してほしい」「結婚してほしい気持ちの方が強い」と回答した60歳以上の既婚男女 400名

(「首都圏」あるいは「政令指定都市の都市圏」に住む回答した既婚男女 200名

「地方中核都市圏」あるいは「中小都市や農村部」に住むと回答した既婚男女 200名

集計期間: 2016年5月6日～5月7日

[株式会社パートナーエージェント 会社概要]

商号:株式会社パートナーエージェント

証券コード:東証マザーズ6181

代表者:代表取締役社長 佐藤 茂

創業:2006年9月

所在地:東京都品川区大崎1丁目20-3
イマス大崎ビル4階

URL:パートナーエージェント <http://www.p-ajp/>

おとなの婚活パーティーOTOCON <http://www.otocon.jp/>

OTOCON MEMBERS 婚活カウンター <https://www.members-o.jp/>

- 事業内容:
1. 結婚相手の紹介、相談
 2. 交際、結婚に関する調査研究
 3. イベント、旅行の企画・運営
 4. 生命保険、損害保険代理店
 5. 挙式、披露宴の企画・幹旋
 6. カウンセリング、各種セミナー運営
 7. 会員誌、その他出版
 8. Webサイト、Webコミュニティの企画・運営



～代表メッセージ～

現代は、結婚しにくい時代と言われています。

仲人やお見合いなどの社会的な出会いの場が減少し、結婚をしたくても機会に恵まれない多くの独身者がいます。

当社は、もっと信頼できる結婚情報サービスを目指して設立されました。

従来の結婚相談のサービスを見直し、結婚を望む顧客へ高い成果を提供することで多くのお客様の支持を頂いてきました。

これからも、1年以内の結婚を支援するエージェントとして

未婚・晩婚を解決する社会の実現へ貢献して参ります。

＜本件に関する報道関係者からのお問合せ先＞
株式会社パートナーエージェント 広報担当:野沢
TEL:03-6388-9831(部署直通) FAX:03-5759-2701
Mobile:080-4575-7766(担当者直通)